

NEWS RELEASE

<http://www.takara-bio.co.jp>

平成28年3月16日

TB15-0576

第15回再生医療学会および CiRA/ISSCR 2016 International Symposia にて研究成果を発表

タカラバイオ株式会社は、第15回日本再生医療学会総会(本年3月17日～19日開催、大阪国際会議場)および CiRA/ISSCR 2016 International Symposia (京都大学 iPS 細胞研究所/国際幹細胞学会国際合同シンポジウム、本年3月22日～24日開催、京都大学)にて、幹細胞分野の研究成果やがんなどの遺伝子治療の臨床開発状況などについて発表いたします。

発表する演題の一覧は下記のとおりです。

【第15回日本再生医療学会総会】

演題名	発表日時・セッション名・場所
臨床用間葉系幹細胞の製造法開発	3月18日 18:30～19:20 ポスターセッション 大阪国際会議場 3階 イベントホール
CAR等遺伝子医療用ヒト細胞加工製品の治験開始における薬事上の課題	3月19日 12:10～13:00 ランチョンセミナー 大阪国際会議場 10階 第5会場

【CiRA/ISSCR 2016 International Symposia】

演題名	参考邦訳演題	発表日時・セッション名・場所
Beta-cells generated from human pluripotent stem cells to be used in <i>in vivo</i> and <i>in vitro</i> applications	ヒト iPS 細胞由来膵β細胞の有用性	3月22日 17:15～18:15 ポスターセッション1 京都大学百周年時計台記念館

RetroNectin® expansion method of therapeutic mesenchymal stem cells in serum-free media for clinical use	無血清培地による間葉系幹細胞のレトロネクチン® 拡大培養法の臨床分野における有用性	3月22日 17:15~18:15 ポスターセッション1 京都大学百周年時計台記念館
Characterization of human iPS cell-derived hepatocytes for use in drug development	ヒトiPS細胞由来肝細胞の創薬分野における有用性	3月22日 17:15~18:15 ポスターセッション1 京都大学百周年時計台記念館
Pharmacological study of high-purity cardiomyocytes derived from human induced pluripotent stem cells	ヒト多能性幹細胞から作製した高純度心筋細胞の薬理評価	3月22日 17:15~18:15 ポスターセッション1 京都大学百周年時計台記念館
Robust production of human pluripotent stem cell-derived endothelial cells	ヒト iPS 細胞由来内皮細胞の製造法	3月22日 17:15~18:15 ポスターセッション1 京都大学百周年時計台記念館

当資料取り扱い上の注意点

資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

この件に関するお問い合わせ先
タカラバイオ株式会社
事業開発部
Tel 077-565-6970